

和剣

VOL. 88

2013年 8月 6日

和歌山県スポーツチャンバラ協会
〒641-0007 和歌山市小雑賀89
TEL 073-422-0308
FAX 073-427-6328

1. 第22回近畿大会兼第10回和歌山大会の結果。
6月9日に開催した標記の大会へは近畿2府4県などから173名の選手が参加。遠くは福井県、徳島県からの選手団の参加、審判団の派遣もありました。和歌山県勢は3種目で優勝、3種目で準優勝、8種目で3位に入賞するという大健闘でした。審判団、運営委員団、関係役員、会員の皆様の誠実で熱心な取り組みの御蔭で「素晴らしい大会でした」との講評を頂く大会となりました。
2. 紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会実行委員会第2回総会の結果。
6月10日に「アバローム紀の国」開催された標記の大会へは安田会長が出席。
平成24年度の事業報告・収支決算と平成25年度事業計画と収支予算が審議されました。
3. 第3回スポーツチャンバラ教室の結果。
6月22日の標記教室へは17名が出席。福森・高島・由良・田中・安田と今吹衆2名が出講。
4. 第22回近畿・第10回和歌山大会の打ち上げ会（完成会）の結果。
6月30日の午後5時から「アンドレギュウム」（欧中料理）で子供から大人まで41名が参加しての盛大な「反省？会」を実施。幹事は高島文志緒理事。入賞者を祝福し、第1コートから第8コートまでの各運営委員からの感想を述べて頂いた。特に、大阪協会を始め他府県からの応援審判団の皆さんが、優しく円滑に試合の進行を誘導して下さったことへの感謝の声が多かった。
5. 紀の国わかやま国体第1回競技運営担当者会議の結果。
7月17日に和歌山県自治会館で開催された標記の会議には石上・安田が出席。全体会議の後、
①スポーツチャンバラ大会実施要項（案）。②スポーツチャンバラ紹介リーフレット（案）。
③スポーツチャンバラ競技役員・補助員第一次編成（案）。の調製について、有田川町教育委員会の岩崎、上嶋両吏員と協議しました。
6. 第4回スポーツチャンバラ教室の結果。
7月27日の標記教室へは17名が出席。福森・石上・高島・田中・安田と今吹衆3名が出講。
7. 今後の行事計画
① 8月10日（土）10時～16時。「和歌山スポーツフェスティバル」の体験コーナー
場所：和歌山ビッグウエーブ
主催：（公益財団法人）和歌山県スポーツ振興財団 & （公益社団法人）和歌山県体育協会。
② 8月24日（土）午後2時～4時。「第5回スポーツチャンバラ教室」：有田川町「きび体育館」。
③ 9月28日（土）午後2時～4時。「第6回スポーツチャンバラ教室」：有田川町「きび体育館」
④ 10月6日（土）の午後1時30分～5時まで、有田川町藤並小学校体育館
有田川「チョウリンピック」大会を開催します。試合種目は、小太刀、サバイバル、団体戦、合戦などを予定しています。今回大会では、優勝、準優勝、3位、4位に表彰状を授与し、併せて、金メダル（優勝）、銀メダル（準優勝）銅メダル（3位）を授与します。

♡ 心身を統一するには四大原則がある ♡

理屈は素晴らしいが、やってみるとむずかしいというのでも困る。毎日の生活のなかで、誰でも簡単にできなければ意味がないからだ。私は、さまざまな修行ののち、心身統一の四大原則を確立した。

日常、誰もが心身統一をできるようにするためである。心身統一の四大原則とは、
①臍下の一点に心をしずめ統一する。②全身の力を完全に抜く。③体のすべての部分の重みをその最下部におく。④氣を出す。の四つで、寝ながらも、仕事をしながらでも、いつでもどこでも簡単に出来る原則だ。

(藤平光一 著「氣の威力」講談社 発行 より 抜粋)